

講義科目名称： 設計製図Ⅰ

科目コード： 52210

英文科目名称： Design StudioⅠ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1・2年前期	1・2	2	選択
担当教員			
田井 幹夫・長尾 亜子			
添付ファイル			

講義概要	学部における建築設計の履修を踏まえた上で、より高度な都市的、空間的問題を対象に、スタジオ制による各教員の課題設定の中で回答を与える。
授業計画	ガイダンス 授業の進め方、前半課題、後半課題の概要説明。 課題1_1 「住環境、都市環境をテーマにしたコンペティションへの参加」 コンペ概要説明 関連内容のレクチャー 課題1_2 エスキス1 課題の解釈、自分なりのストーリーの確立 課題1_3 エスキス2 建築的、都市的課題への自身のコンセプトの整合 空間的回答への翻訳 課題1_4 中間発表 コンセプトダイアグラム コンセプト模型 イメージスケッチ 課題1_5 エスキス3 最終案の確立 課題1_6 エスキス4 プレゼンテーション 課題1_7 最終講評会 コンペ要項による成果物 補足資料（成果物に使用したスケッチ原本や模型本体など） 課題2_1 「居住人口1000人の集合住宅団地」課題説明 全300戸、居住人口1000人の集合住宅団地の計画と設計を行う。 住宅だけでなく、事務所や商業、集会所などを含む複合的な建設プログラムを策定する。 「職住近接」をテーマとする。 設計にはCADまたはBIMを使用する。 課題説明、関連事例の解説 課題2_2 エスキス1 建設プログラムの策定 課題2_3 エスキス2 ボリューム検討 課題2_4 中間発表 配置図、断面図、ボリューム模型 課題2_5 エスキス3 平面図作成 ランドスケープ・コンセプトの立案 課題2_6 エスキス4 透視図(CG)の作成 プレゼンテーション図面の作成 プレゼンテーション模型の作成 課題2_7 最終講評会 講評会の後、作品は学内展示を行う。
授業形態	演習形式。 各人が行ってきたエスキスに対し、対面によってアドバイスを与えて行くエスキスチェック形式とする。
達成目標	総合的かつ、独創的なコンセプトやストーリーの設定、建築計画を踏まえた空間構成を達成する。 図面製作、模型製作の表現においてもより高度な技術を用いて、説得力のあるプレゼンテーションが行えることを目標とする。
評価方法・フィードバック	最終講評会における発表において以下の点について採点を行う。 コンセプト、建築計画、空間構成、プレゼンテーション、模型精度
評価基準	総合点が100点満点で60点以上の者に単位を与える。秀：100点～90点、優：89点～80点、良：79点～70点、可：69点～60点、不可：59点以下
教科書・参考書	各教員による
履修条件	学部において建築設計B2相当を履修 「建築情報論」「建築空間論」「計画デザイン論」「意匠計画論」を受講すること
履修上の注意	毎回のエスキス結果の提示。スケッチ、模型を必ず持参すること。

準備学習と課題の内容	各スタジオで提示された課題に対する類似建築の研究、参考図書の読解、継続的な設計スタディを行うこと。
ディプロマポリシーとの関連割合 (必須)	知識・理解:25%, 思考・判断:25%, 関心・意欲:10%, 態度:10%, 技能・表現:30%